

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ホーム内で対応できることとできない事を説明し、早い段階で重度化した場合や終末期のあり方について、本人、家族、かかりつけ医と話し合い、方針の共有と支援の在り方を検討することを期待したい	今後重度化や終末期を迎えた時、ご本人やご家族はどうしてほしいかの意思確認とホーム側が対応できること等を話し合い、現段階での方針の共有を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームでどこまで対応できるのか職員間で話し合う</li> <li>・ご利用者、ご家族にアンケートを実施し、希望を把握する</li> <li>・ご利用者、ご家族と個別面談を行い、現段階での今後の方針を確認、共有する</li> </ul>	12ヶ月
2	13	グループホームの小人数の職員の中に新人職員もいて、緊急時の対応に不安がある。また職員の介護技術力を均一化したい	ご利用者が安心して生活できるように、また一人ひとりに合わせた個別サービスが提供できるように職員間のチームワークと公平で均一な介護サービスの取り組みを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の特技や人柄を活かした役割分担や内部、外部研修への参加</li> <li>・技術の高い職員による指導や相談の実施</li> <li>・職員の日々の気付きを基にしたヒヤリハットの取り組みの活用</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。